



KAWAI

もっと伝えたい、感動を。

2020年3月期（第93期） 決算説明資料

2020年5月26日

株式会社 河合楽器製作所

2020年3月期 連結業績

■ 楽器教育事業

- ・ 楽器販売については、各国の規制による楽器店等の閉鎖や自粛影響により、4Q(3か月)の売上高の減少影響は、△約5.8億円(前年比で△5%)。ただし連結決算上、海外販売会社の売上期間は1～12月となる為、主な減少影響は1Q(2021年3月期)より発生見込み。
- ・ 生産については、竜洋工場、PT.カワイインドネシアで4～6月にかけて生産稼働調整予定。調達面などサプライチェーン上での大きな問題は無し。
- ・ 音楽教室、体育教室は、政府の「新型コロナウイルス感染症対策の基本方針」に則り、2/27より順次休講措置。4Qの(3か月)売上高の減少影響は、△約11.6億円(前年比で△28%)。5/11より特定警戒都道府県以外については、各自治体の休業要請解除や学校再開状況に応じて、再開可能と総合的に判断できた県より再開予定。

■ 素材加工事業

- ・ 金属事業は4Qでの損益影響は無かったが、今後自動車向け・半導体向けの受注減少懸念あり。
- ・ 塗装事業における自動車部品受注の減少。4～5月にかけて生産稼働調整予定。

■ その他の事業

- ・ 医療機関向けIT機器販売の売上延期懸念あり。

■当社グループの対応

- ・従業員、お客様、取引先などステークホルダーの安全を第一とした事業活動の実施
- ・在宅勤務や時差出勤など、柔軟な働き方の実施
- ・国内外の出張禁止
- ・今後の世界経済の見通しが不透明な中、不要不急の費用の見直しや設備投資の精査、安定的な事業運営の為の資金調達準備
- ・『Shigeru Kawai』の生産ライン改革など、100年ブランド確立に必要な施策は実施中

■2021年3月期 業績予想

- ・当社グループの次期連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の拡大による影響を現時点では合理的に算定することが困難であることから未定としております。

欧州や中国、日本で鍵盤楽器の販売が好調だったが、新型コロナウイルス感染拡大に伴う音楽教室・体育教室の休講措置の影響などにより、計画比・前期比ともに減収減益

〔単位：億円〕

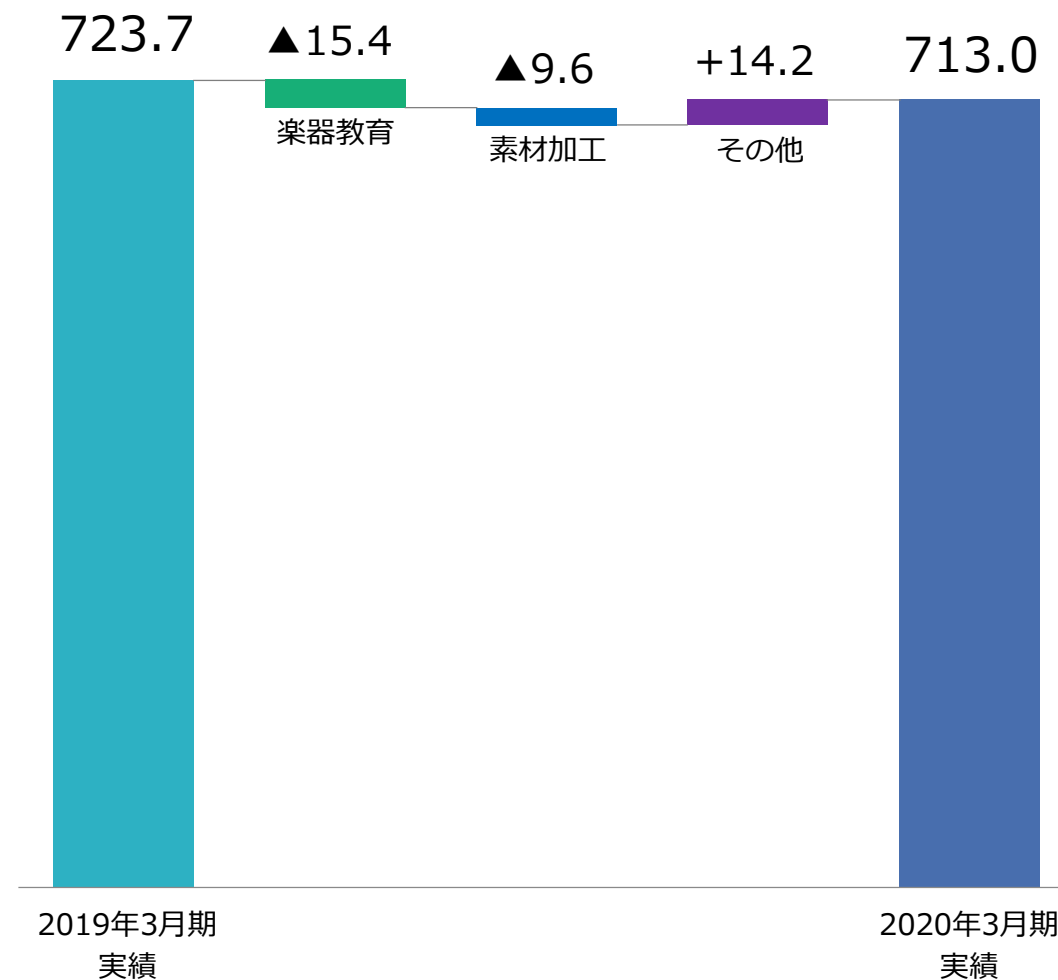
	2019年3月期	2020年3月期		計画 差異	計画比	前期 差異	前期比
	通期実績	通期計画	通期実績				
売上高	723.7	730.0	713.0	▲17.0	▲2.3%	▲10.7	▲1.5%
営業利益 (営業利益率)	36.6 (5.1%)	31.0 (4.2%)	29.6 (4.2%)	▲1.4	▲4.5%	▲7.0	▲19.1%
経常利益 (経常利益率)	39.1 (5.4%)	31.0 (4.2%)	31.1 (4.4%)	+0.1	+0.3%	▲8.0	▲20.5%
当期純利益 (当期純利益率)	20.1 (2.8%)	19.0 (2.6%)	15.4 (2.2%)	▲3.6	▲18.9%	▲4.7	▲23.4%
為替レート							
US\$	110.4円	109.1円	109.1円	0.0円		▲1.3円	
EURO	130.4円	122.1円	122.1円	0.0円		▲8.3円	

※ 当期純利益は親会社株主に帰属する当期純利益です。

□ 売上高

〔単位：億円〕

	2019年3月期 通期実績	2020年3月期 通期実績	前期比
楽器教育	585.8	570.4	▲2.6%
素材加工	106.0	96.4	▲9.1%
その他	31.8	46.0	+44.7%

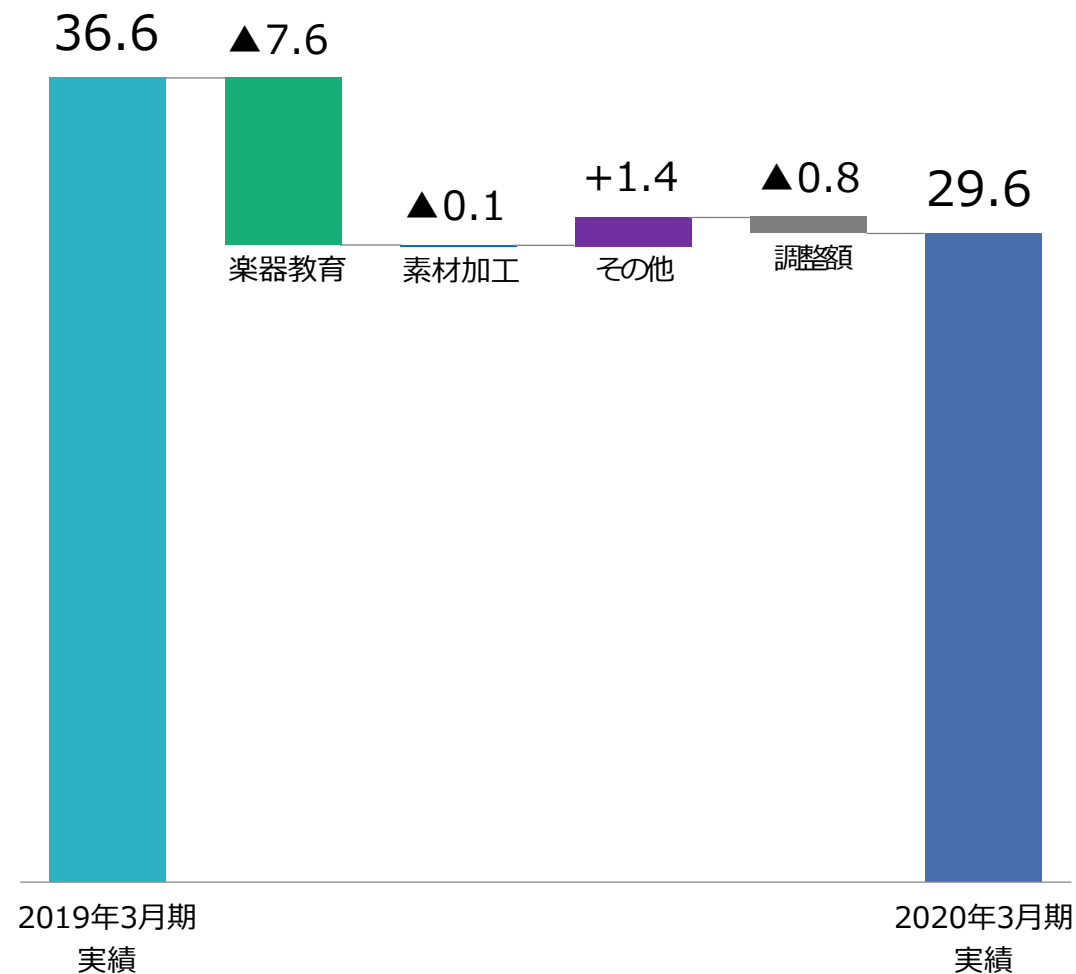


□ 営業利益

〔単位：億円〕

	2019年3月期 通期実績	2020年3月期 通期実績	前期比
楽器教育	25.7	18.1	▲29.6%
素材加工	11.3	11.2	▲0.9%
その他	0.0	1.4	—
調整額※	▲0.4	▲1.2	—

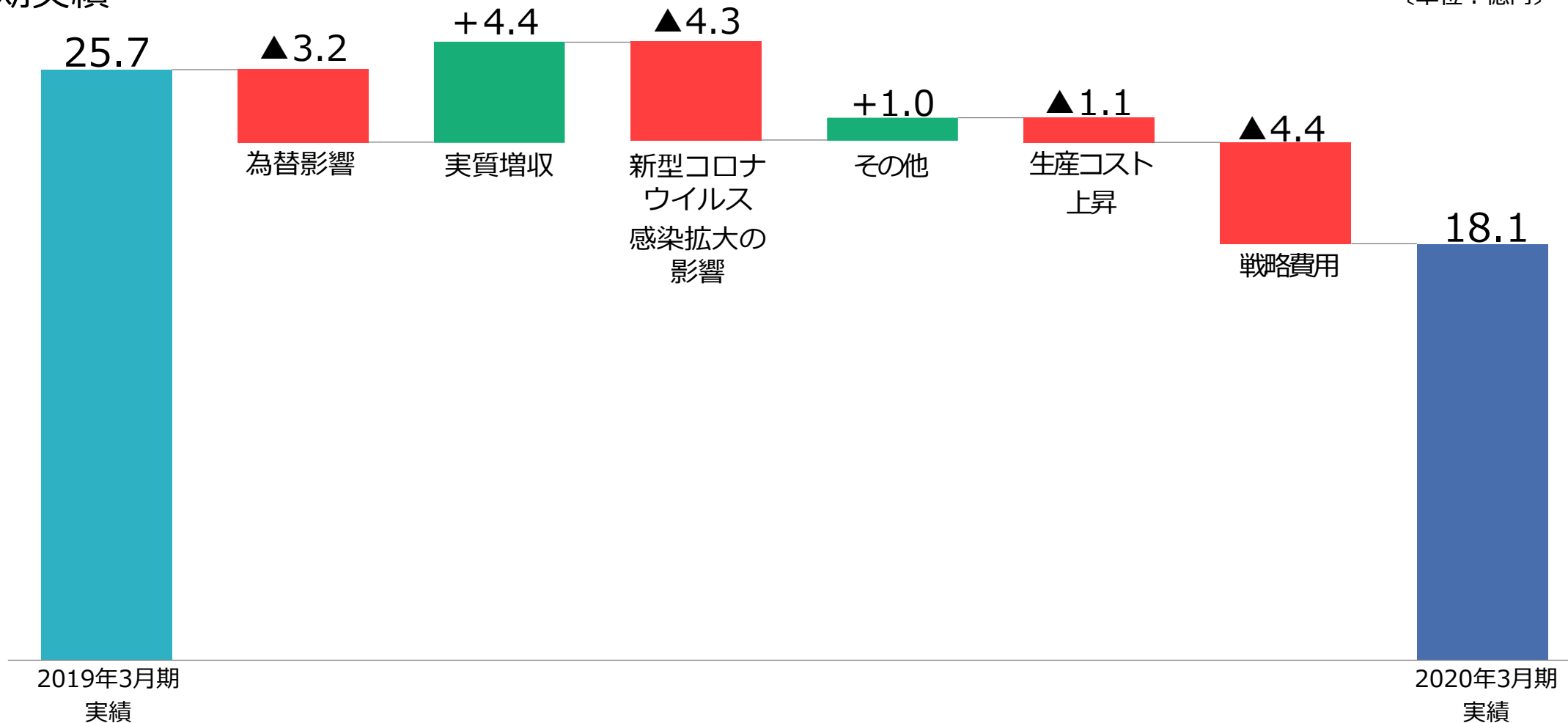
※「調整額」は、セグメント間取引消去、各セグメントに配分しない全社費用です。



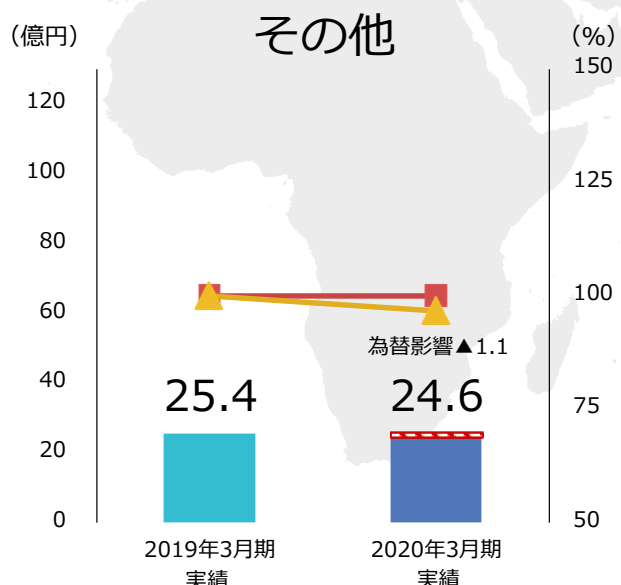
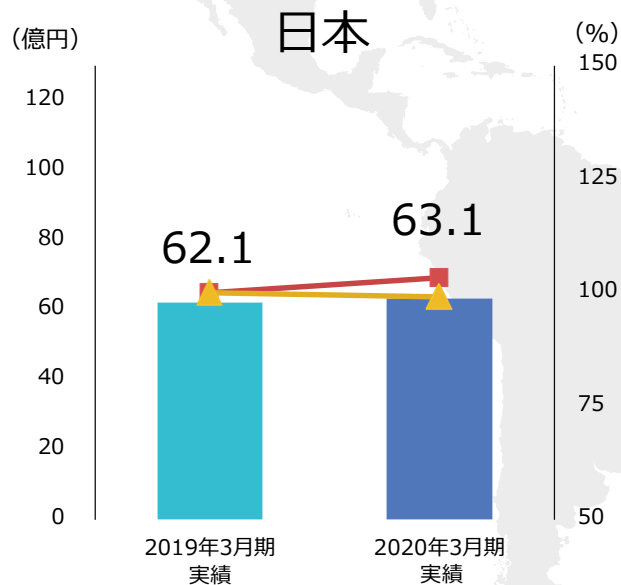
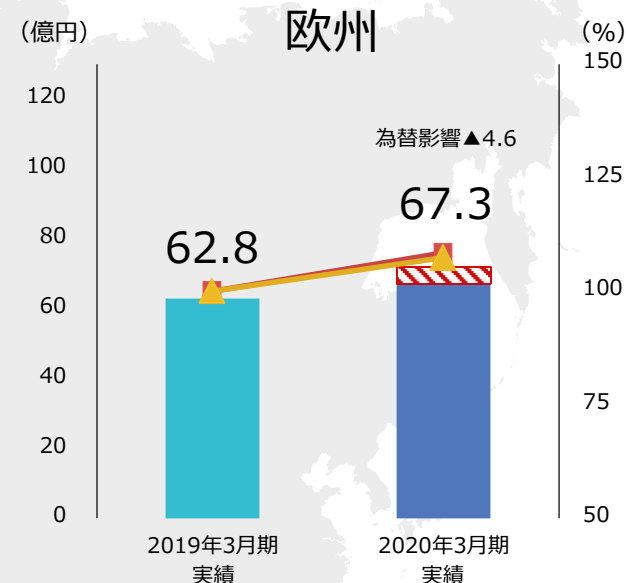
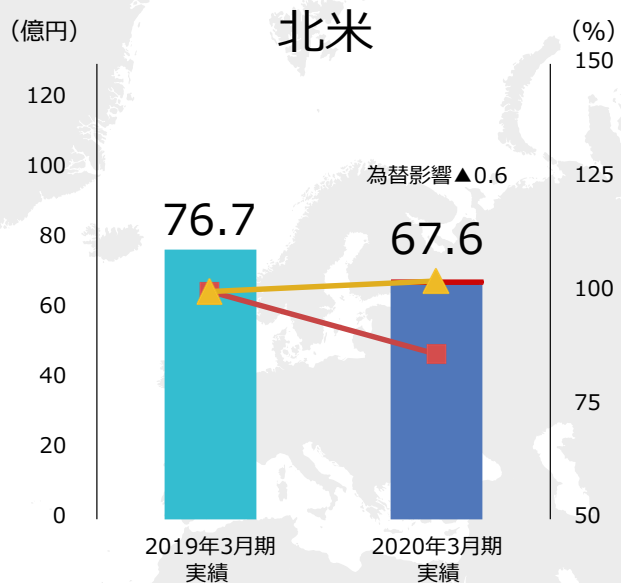
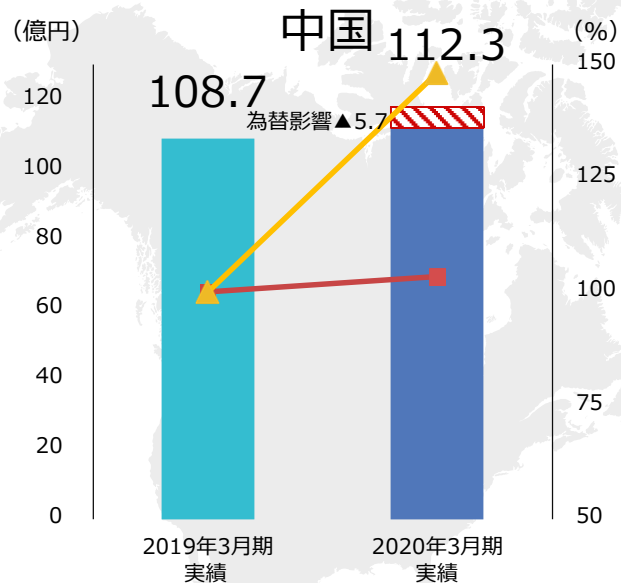
□ 楽器教育事業の営業利益の増減要因

通期実績

(単位：億円)



2020年3月期 鍵盤楽器地域別業績



▨ 為替影響 マイナス
▨ 為替影響 プラス
■—■ ピアノ 台数伸び率
▲—▲ デジタルピアノ 台数伸び率

レート	2019年3月期実績	2020年3月期実績
\$	110.4	109.1
€	130.4	122.1

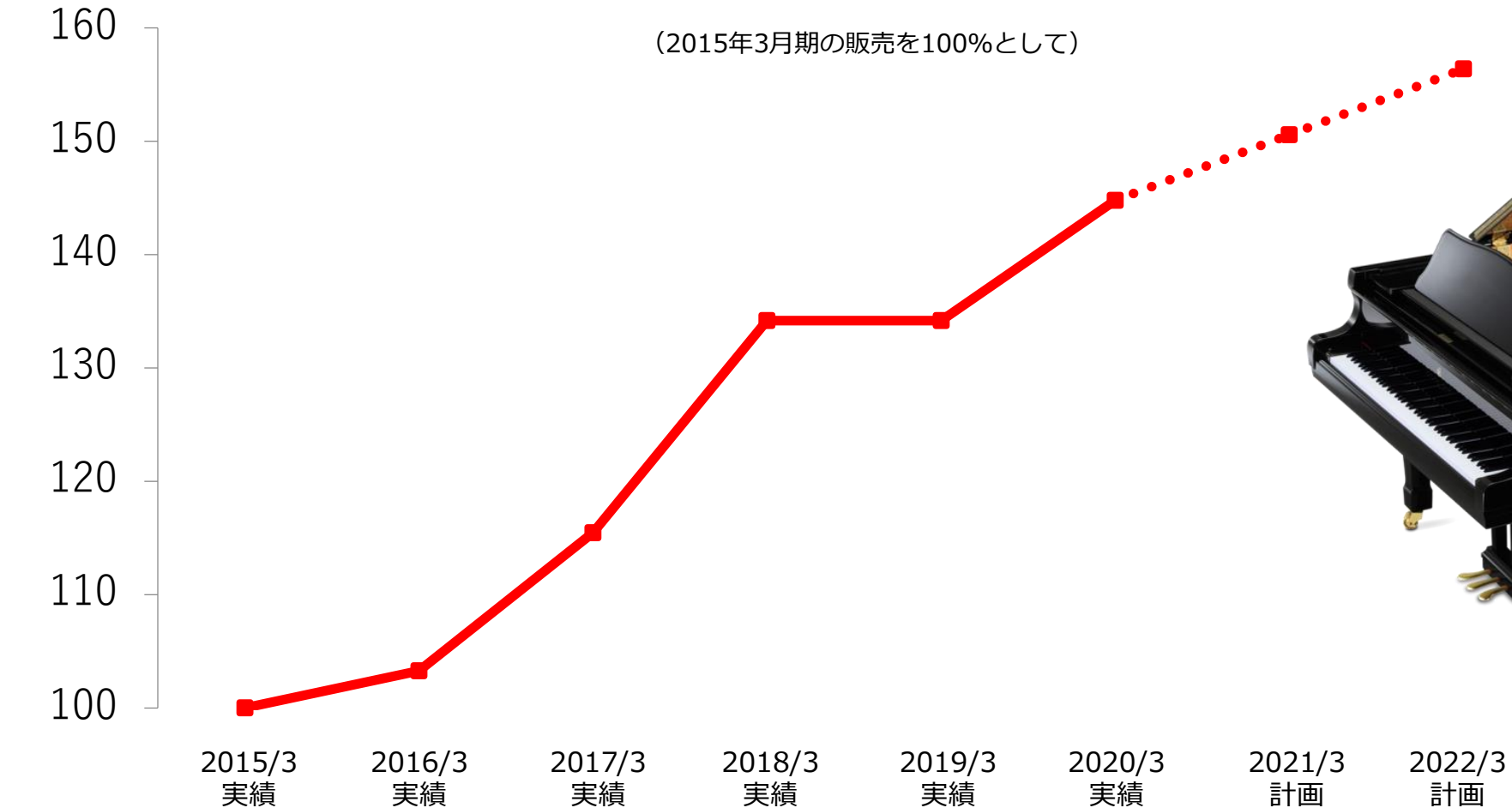
1円 円高変動での影響度【営業利益】

\$ +40百万円/通期

€ ▲31百万円/通期

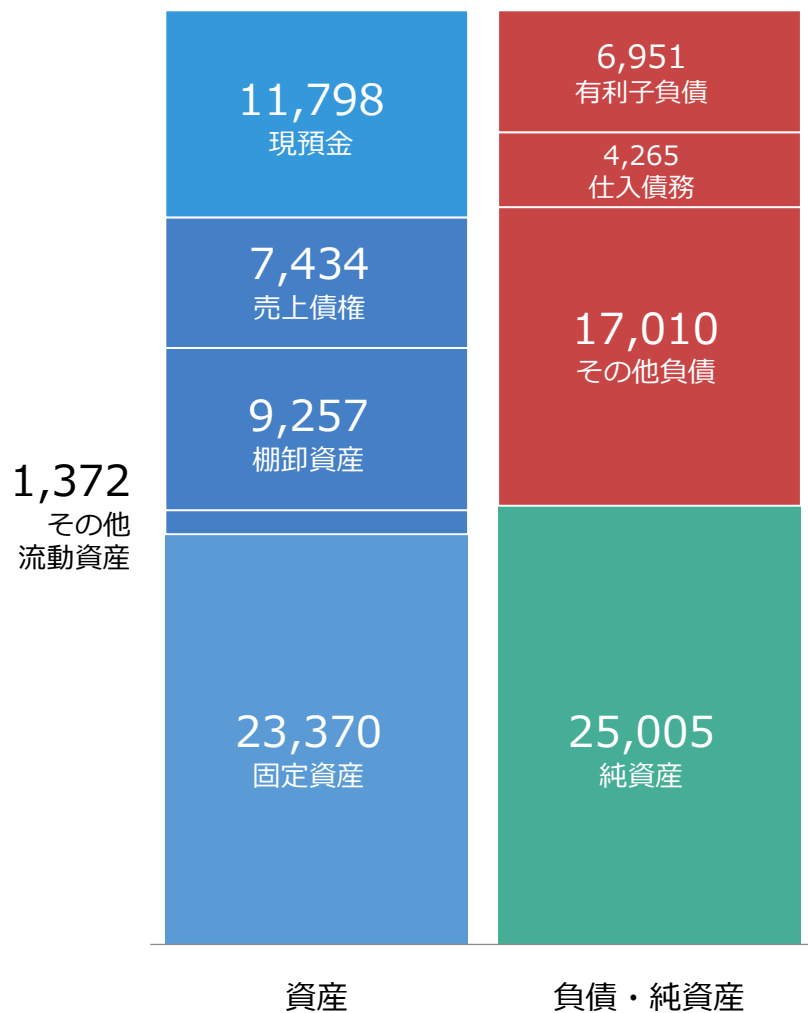
■ 『Shigeru Kawai』 の販売台数 伸び率推移

〔単位：％〕

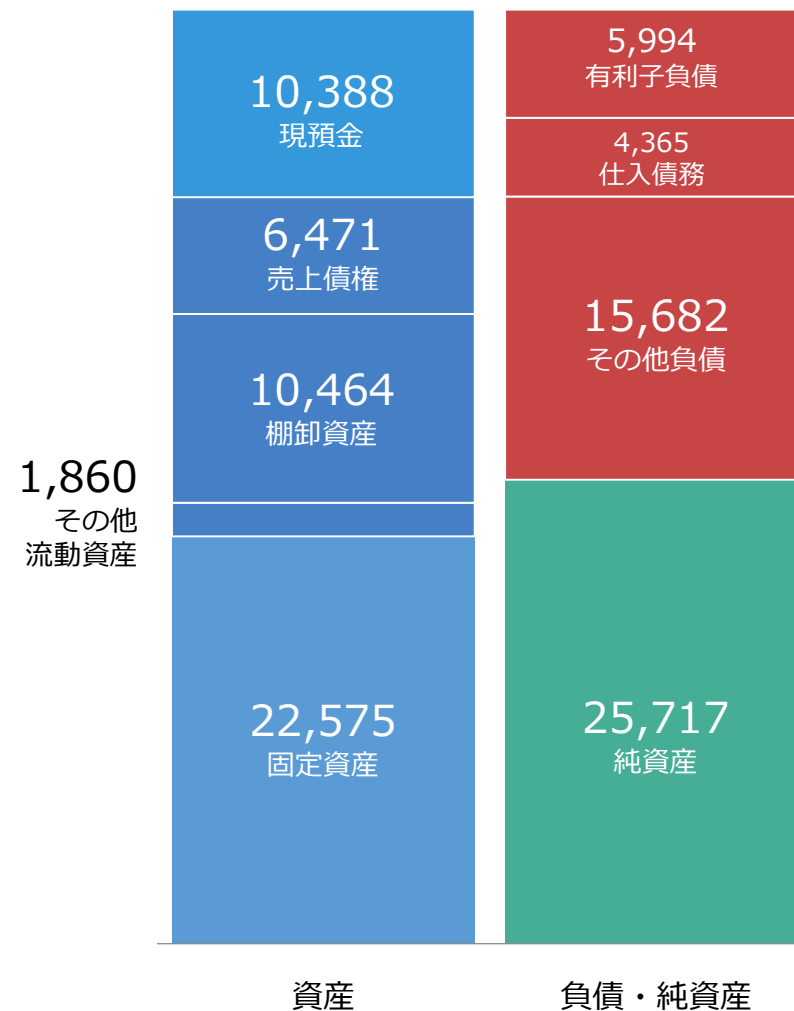


2020年3月期 連結貸借対照表

2019年3月末 実績
総資産 53,231



2020年3月末 実績
総資産 51,758



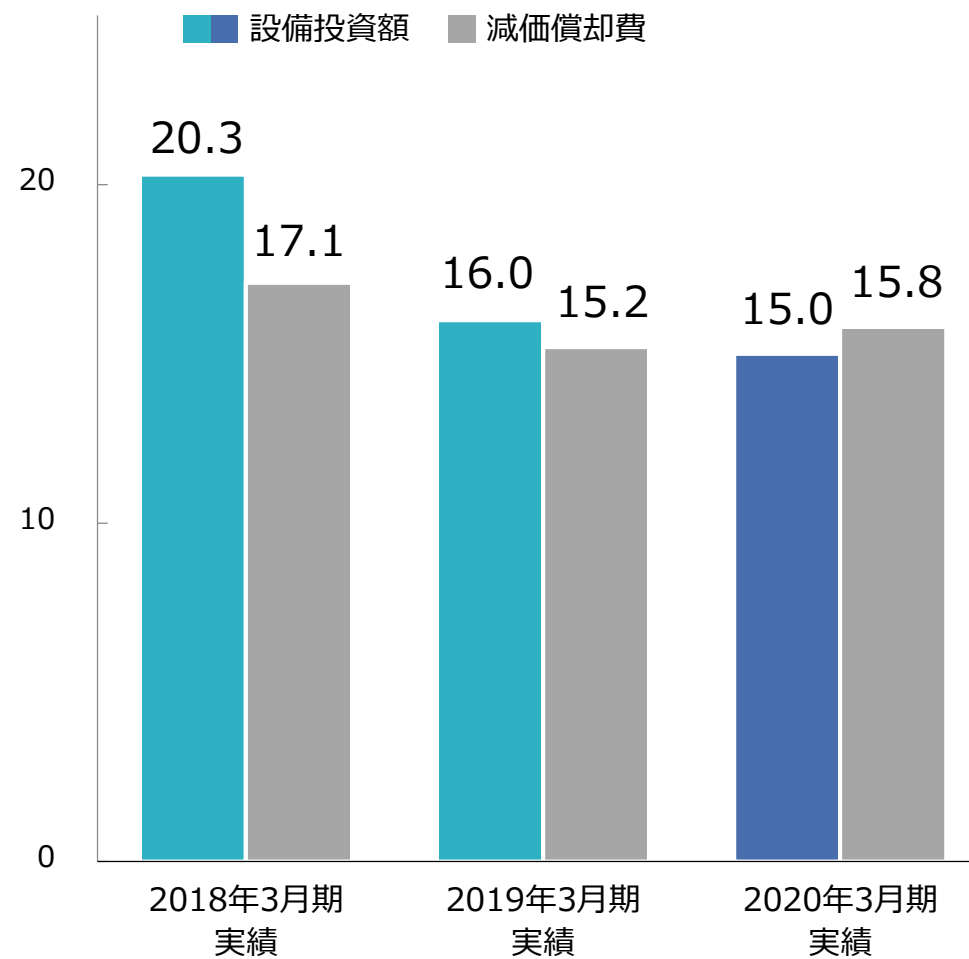
〔単位：百万円〕

設備投資 年間推移

〔単位：億円〕

	2018年3月期 通期実績	2019年3月期 通期実績	2020年3月期 実績
楽 器 教 育 <small>生産設備・店舗改装他</small>	10.4	10.7	10.9
素 材 加 工 <small>金属事業生産設備他</small>	4.8	3.6	3.1
そ の 他 <small>情報基盤投資他</small>	5.1	1.7	0.9
合 計	20.3	16.0	15.0

〔単位：億円〕



	2017年3月期 実績	2018年3月期 実績	2019年3月期 実績	2020年3月期 実績
売上高営業利益率	3.5%	3.9%	5.1%	4.2%
ROE(自己資本利益率)	7.6%	8.6%	8.3%	6.1%
配当金	50円/株	50円/株	55円/株	55円/株
総還元性向	27.0%	63.3%*	23.6%	30.9%

* 2018年3月期は、8億円の自己株式取得を実施

KAWAI

もっと伝えたい、感動を。

本資料に記述されている当社の業績予想、将来予測などは、当社が作成時点で入手可能な情報に基づいて判断したものであり、経済情勢、販売競争の激化、知的財産権に関するリスクなど、様々な外部要因・内部要因の変化により、実際の業績、成果はこれら見通しと大きく異なる結果となる可能性があります。